

交通バリアフリー基本構想に基づく道路特定事業計画の整備状況

地区名：弁天町地区

令和7年3月末現在

主要な経路 路線名		事業内容：歩道の段差解消・勾配修正、 視覚障害者誘導用ブロックの敷設など 事業予定期間：平成22年までに完了			備考 (※3)
		主要な 経路長 (km)	整備済 延長 (※1) (km)	整備率 (※2) (%)	
1	国道43号				国土交通省により事業実施
2	国道172号（みなと通）	1.37	1.37	100%	
3	築港深江線（中央大通）	0.35	0.35	100%	
4	港区第66号線	0.15	0.15	100%	
5	港区第3号線	0.09	0.09	100%	
6	港区第11号線	0.11	0.11	100%	
7	港区第135号線	0.09	0.00	0%	
8	市営地下鉄弁天町駅から 大阪ペイタワーへの連絡デッキ	0.12	0.12	100%	
合計		2.28	2.19	96%	

- ※1 「整備済延長」とは、視覚障害者誘導用ブロックの設置延長としている。
- ※2 「整備率」とは、「主要な経路長」に対する「整備済延長」の割合を示したものである。
- ※3 都市計画道路については、歩道設置・歩道拡幅は都市計画道路整備にあわせて実施（整備時期は未定）する。
また、直轄国道については国土交通省管理であるため、国土交通省による事業実施となる。
- 昨年度から変更した内容は赤字で記載しています。

交通バリアフリー道路特定事業 進捗状況
【弁天町地区】

- 1) 国道 43 号
- 2) 国道 172 号（みなと通）
- 3) 築港深江線（中央大通）
- 4) 港区第 66 号線
- 5) 港区第 3 号線
- 6) 港区第 11 号線
- 7) 港区第 135 号線
- 8) 市営地下鉄弁天町駅から大阪ベイタワーへの
連絡デッキ

※この図面は、大阪市管理の主要な経路について、
令和6年3月末時点の整備状況を示したものです。

凡例	
	重点整備地区
	特定旅客施設 (対象鉄道駅)
	主な施設
	主要な経路 (大阪市管理)
	主要な経路（直轄国道） (国土交通大臣管理)
	視覚障害者誘導用ブロック 整備済み（線誘導）
	視覚障害者誘導用ブロック 整備済み（街角整備）

